

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 岩手県
3. 交付金事業の実施場所 岩手県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

放射線検知器、電気分解実験器等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

ソーラーパネル発電施設やバイオマス発電所等を見学し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(3) 教員研修の実施

教員を対象とした研修を実施し、放射線、発電・エネルギーの授業に役立てた。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 450,504円

交付金充当額 450,504円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・ 当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標75%に対して実績が100%、教員研修事業が目標75%に対して実績が90%、施設見学事業が目標78%に対し実績が80%であった。本事業の実施により原子力・エネルギーに関する興味・関心が高まり、児童・生徒等の理解が促進された。
- ・ 当事業により原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標75%に対して実績が100%、教員研修事業が目標75%に対して実績が95%、施設見学事業が目標75%に対し実績が100%であった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進された。